



発行所
県立松山工業高等学校
編集 新聞部
愛媛県松山市真砂町1
印刷所
株式会社 松栄印刷所
松山市三番町七丁目9-2
電話 941-3334番

☆ 2面記事 ☆
・3年生へ贈る言葉
・全国大会へ向けて

ピンチにどう対応していくか

校長 一色 俊宏



国が新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、一斉休校を実施して三年が経とうとしています。皆さんの高校生活は、新型コロナウイルス感染症に翻弄されたと言っても過言ではないでしょう。勉強や部活動、学校行事等で制約を受け、何か物足りなさを感じている人も多いのではないのでしょうか。しかし、何年後かに松山工業での高校生活を思い出した時、「苦労したあの時期があったからこそ、今の自分がある」と言えるようになることを願っています。

さて今回は、京都大学IPS細胞研究所名誉所長・教授山中伸弥氏についてお話ししたいと思います。山中教授は、今から十一年前にノーベル生理学・医学賞を受賞された方です。山中教授の実家はミシン部品を作る工場を営んでいました。父親からは、経営の素質がないので家業を継がなくていい、医師になるよう言われていました。将来の進路に迷っていた彼は、高校の時、徳田虎雄の著書「生命だけは

平等だ」を読み、医者を目指すことにしました。しかし、他の医者とは違って技術面で不器用であったため、指導医から叱られることも度々あったそうです。ある時、リウマチの患者を担当し、全身の関節が変形した姿を見てショックを受け、重症患者を救う手立てを研究するための研究者を志すようになりました。研究者になってもなかなかうまくいかず、半分うつ病状態になった時期もありました。そんな時、科学雑誌で見た大学の公募に挑戦したところ、採用に至り、再び基礎研究を始めました。やがて、「iPS細胞の開発」に成功しました。山中氏の人生は挫折の連続で大変だったように感じますが、経営の素質がなかったため、家業を継がなかった。その影響で医学への関心が芽生えたが、不器用だったため、研究者になる決心がなかった。誰も手を出さない研究テーマに挑戦したから、ノーベル賞につながった。一見するとマインナスに見えることが、長い目で見るとプラスに転じたように感じます。困難なことに出会った時、どう行動するか、問われているような気がします。山中氏に限らず、誰の人生においてもこれと似たようなことは起こっています。



ピンチが訪れても、そのピンチを何とか乗り越えられるようになっていて、その向こうには思いがけない結果が待っていたりします。

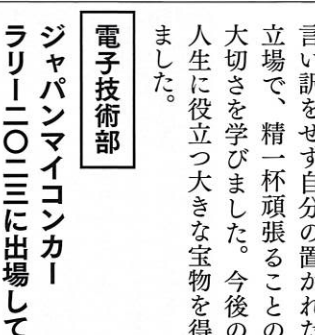
勉強と部活の両立、進学や就職への不安など、それぞれ悩んでいることはあるでしょう。人生には、意味のないことは起こりません。苦しんだことで、得るものが必ずあります。思い通りにならないことがたくさんあるほど、気付きや感じるものがたくさんあります。辛い体験をした人ほど、人の痛みがわかるし、小さな幸せに気付くことが多くなります。

私は三年間のバレーボール生活の中で、今年の春高バレーが最後の大会となりました。目標をベスト4と掲げ挑みましたが、しかし、全国の壁は高く勝つことはできませんでした。それでも楽しむことを忘れず、同級生や後輩たちとバレーボールができることが最後の大会で全員で戦い抜きました。勝つことだけでなくスポーツの原点である「楽しむ」ということを再認識させられる大会でもありました。先生方や保護者の方たちの支えのおかげで春高バレーに出場でき、無観客という形での開催でしたが、自分たちのパフォーマンスを発揮することができ



バレーボール部
春高バレーに出場して
建築科 三年 山崎 友暉

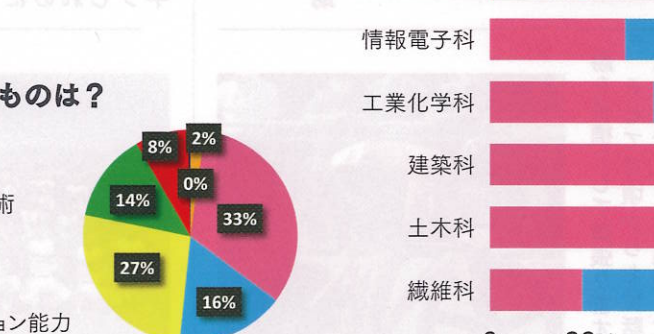
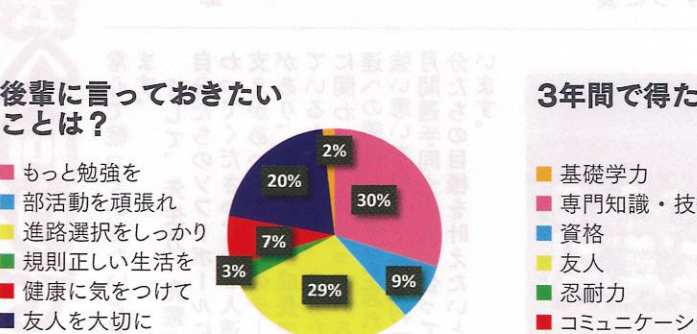
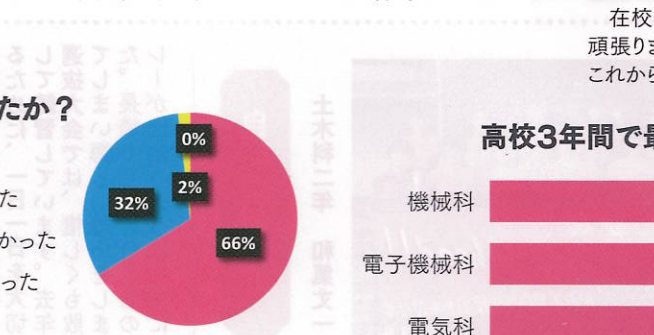
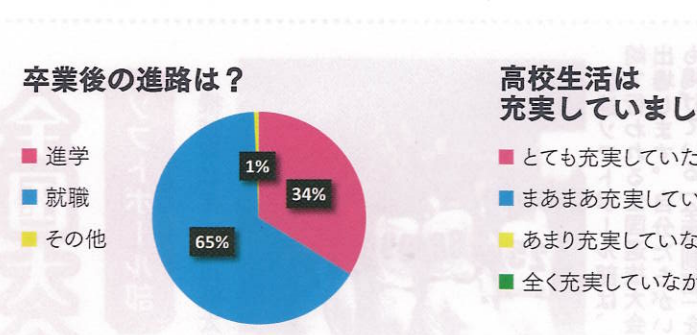
電子技術部
ジャパマイコンカー
ラリーニオン三に出場して
電子機械科 二年 村上 勇磨



改訂したものです。白城さんは、「CADの操作がうまくできず、思うような形に仕上げられませんでした」と語ってくれました。今後、特許庁に登録出願をし、意匠権を取得する予定だそうです。

私は、アドバンスドクラスに出場しました。四国大会終了後、マシンがかなり壊れていたのでマシンを作り直しました。しかし、前日まで行った学校での調整ではあまりよい

走りさせることができませんでした。大会当日となってしまいました。大会では、予選前に実際のコースを二回テスト走行させることができます。テスト走行では二回とも同じコースでコースアウトしてしまい、本番に完走させることができませんでした。私は気持ちを切り替え、ログデータや走行動画からコースアウトした原因を見つけて、パラメータを変更し予選走行に臨みました。予選では、二回とも完走させることができ、全体の十一位で決勝トーナメントに出場することができました。決勝トーナメントでは、コースレイアウトが変更されましたが、コースの難易度も上がりましたが、対応することができ一回戦二回戦ともに完走させることができました。結果、二回戦で敗れましたがベスト十六に入ることができ、うれしいと同時にもう少し早く走らせることができていればとも思いました。大変な大会に出場できるようなこれからは頑張りたいと思います。



機械科

三年担任 新 建二



入学式の次の日から休校、Zoomでの授業。そして、分散登校。なかなか名前と顔も一致しない。それでも、行事には一生懸命に取り組む。クラスでの親睦を深めた。真面目で優しい気遣いのできるクラス。たまに調子に乗り過ぎるが、素直に反省し成長。個性豊かな仲間たちが行事を終るごとに、団結していく。

電子機械科

三年担任 田村 英律



今年の口3は、個性的なメンバーが揃っています。少し騒がしい面もありますが、けじめはあります。そして、何事にもやる時はやるし、楽しむ時は楽しむクラスであると思えます。私は、そうした生徒たちに教えられ、助けられました。そんな三年生に、最後にあ

電気科

三年担任 戸田 恭史

三年生の皆さん、卒業おめでとうございます。松工での君たちの姿を思い出しながら、今この「贈る言葉」を書いていきます。君たちの学校生活は、まさに「コロナ禍」とともにありました。分散登校やリモート学習に始まり、百錬鉄工ウォークの中止、体育大会や松工祭の規模縮小更、君たちが思い描いていた高校生活とは多少違ったものとなってしまったかもしれません。しかし、私

情報電子科

三年担任 吉田 英弘

卒業おめでとうございます。五三三日間の松工生活はいかがでしたか？ 三年前、キラキラしている皆さんの目を、卒業まで輝かし続けることを目標に、一緒に学校生活を送らせてもらいました。入学後すぐの休校や分散登校、思っていた松工生活とずいぶん違ってはいませんか？ けれどもこのクラスのモットーである「①置かれた現状で精いっぱい遊ぶ。②〇〇のせいじゃない。」をいろんな場面で実践してくれました。また、クラスメイトが、

三年生へ贈る言葉

お互いをリスペクトし合い、共に成長していく姿はとても美しかったです。これからは自分で自分を律していかなければなりません。あなたの頑張り次第で、くらしでも未来を変えることができます。どうか、夢を叶えるための努力を惜しまないでください。



工業化学科

三年担任 杉本 淳



入学式が終わった次の週から自宅待機でZoomでの授業が始まりました。たくさん学校行事もなくなりました。そういった環境でも、工業化学科三年生は毎日やるべきことを一生懸命取り組む生徒が多かったと思います。勉強はもちろん、部活も頑張る資格取得に向けても精一

土木科

三年担任 皆川 竜児

「土木家三年生」は後輩思いの良き長兄です。素行も見た目も良いとは言えないかもしれませんが、「漢」らしさを持った、カッコイイ、未来の日本を担う元氣ある人です。入学した当初は、久々の土木らしい雰囲気を持った人たちが多かったと思います。案の定、問題行動も学年トップでした。しかし、元氣の良さは学校トップ。多くの思い出を刻み込んでくれた土木家三年生が大好きです。これから先、

全国大会へ向けて

ソフトボール部

機械科二年 西川航太郎



僕達ソフトボール部は、長崎で行われる全国選抜大会に出場している。自分たちがいつも掲げている「全国制覇」をすむために、一日一日を大切に練習しています。去年の選抜大会では、惜しくも敗れてしまい悔しい思いをしました。長崎でも、自分たちのプレーが出来るように、常に平

建築科

三年担任 大橋 智史



元氣ですか？ スタートも大変ですが、どうなるかと思いましたが、意外になんとかなるもんですね。これからの人生も同じです。やってみたら意外に何とかなるものなんです。また、物事を極めることも大切ですが、「ぼちぼち、ぼちぼち」の気持ちも忘れないうでください。時には六十点く

繊維科

三年担任 小西 康博

泉、野本先生の後を引き継ぎ、君たちとは二年間という短い間でしたが、リレーカーニバル、運動会、修学旅行、遠足や文化祭等の行事を通してとても楽しい時間を過ごさせて頂きました。仲間意識が強くなり、団結力と行動力のある皆さんに、日々、新しい発見と少々の苦労を体験することができました。私自身の人生にとって貴重な経験となりました。新型コロナウイルス感染症予防の徹底により、多くの制限の中、



大いに笑い、楽しみ、時には真面目に過ごした、黄金の松工生活……きつと君たちの宝物となっていることを願います。最後になりましたが……卒業おめでとう！君たちに会えて本当に良かったです。

自転車競技部

土木科二年 和氣文一朗



私達、自転車競技部は三月十日から福岡県北九州市メディアドームで行われる、全国高等学校選抜自転車競技大会に出場します。種目はケイリンです。昨年インターハイへの出場権を逃し、とても悔しい思いをしました。その後JOC(ジュニアオリンピックカップ)で優勝した時にインタビューで選抜大会で成績を残すと言いました。この時誓った言葉を有言実行、そしてさらに上を目指すために優

全国大会出場予定

- 空手道部 三月二十三日、福岡県福岡市
- 少林寺拳法部 三月二十四日、香川県善通寺市
- ソフトボール部 三月二十四日、長崎県大村市
- 自転車競技部 三月十日、福岡県北九州市
- ボクシング部 三月二十日、鹿児島県阿久根市



勝を目標にして頑張ります。そして日頃からお世話になっている方々に感謝し、結果で恩返ししたいと思います。



常心で戦っていきたく思います。そして、先生方、先輩方自分たちのソフトボールに携わってくださった人達の支えがあったからこそ今のチームがあり、自分たちが成長できていると思えます。自分たちに関わってくださっている人達への感謝の気持ちを忘れず、強い思いを持って、残り約一ヶ月間選手同士が高め合っています。自分たちの目標を叶えたいと思